

質問要旨 観光客を受け入れるための基盤整備に係る予算を今後どのように考えているのか。

答弁要旨

昨年度は、尼崎城の一般公開に向け、英語版も含めた観光パンフレットやマップの作製、多目的トイレや多言語翻訳機、さらには Free Wi-Fi のアクセスポイントの設置など、観光客を受け入れるための基盤整備を行ってまいりました。

今年度は、観光誘導サインの設置のほか、あまがさき観光局への補助金として、観光パンフレットのさらなる多言語化や重点取組地域における Free Wi-Fi のアクセスポイントの新たな設置などの予算を計上しております。

今後とも、国や県の補助メニューを有効に活用しながら必要な整備を進めてまいりたいと考えております。

以上

質問要旨 すでに明石市と芦屋市が包括管理業務委託を実施しているが、本市としての見解はどうか。

答弁要旨

ご指摘の明石市については、各施設の特性や規模などから、対象施設の絞り込みを行い、小中学校と同一敷地内の施設を対象とするといった施設のグループ化を図ることや、芦屋市では、清掃、電気工作物、消防用設備、エレベーター一点検業務などの共通する業務の集約化を図るなど、実施にあたって効果が得られるように、工夫をした上で委託をしている状況にあると聞き及んでいます。

こうしたことから、本市に

先行して取り組んでおります両市のように対象とする施設のグループ化や必要とされる業務の整理や標準化など、各施設の特性を十分に踏まえる中で、本市にとってメリットがあるかについて研究しているところでございます。

以上

(北垣教育次長答弁)

楠村議員 1003 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 中学校入学時の保護者負担が大きくなっていることに対して、どう考えているのか。

答弁要旨

議員ご指摘の通り、尼崎市立中学校の入学時におきましては、制服、体操服、カバンなどを購入する必要があり、保護者に一定の負担となっているところでございます。

教育委員会といたしましては、義務教育段階における学用品全般の価格につきまして、できる限り、保護者に負担がかからないよう、各校の実態を把握しながら、必要に応じて、配慮の依頼をしているところでございます。

以上

(医務監答弁)

楠村議員 1004

作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨

本市においても新生児聴覚検査の費用助成をしてはどうか。

答弁要旨

新生児の聴覚障害を早期に発見し、速やかに療育に繋げていく上で、新生児聴覚検査が重要であることは認識しております。

本市では、聴覚検査の受検状況を把握できるよう、昨年度、システム改修を行い、再検査が必要な方への受診勧奨と、新生児聴覚検査未受検者のうち乳幼児健康診査において聴覚障害の疑いのある方を確実な受診へつなげるなど、早期支援に努めています。加えて、難聴と診断された方の受診経過の分析を行っているところです。

ご提案の費用助成につきましては、公費負担のあり方も含めて、今後の課題と考えております。

以 上

楠村議員2001 作成部局 経済環境局 No.1
質問要旨 宿泊税を導入する自治体に対して、どうい
う見解か。

答弁要旨

宿泊税を導入している自治体は、多くの名所や観光
スポットを有し、国内外から非常に多くの観光客が訪
れる観光地であると認識しております。

以上

楠村議員2002 作成部局 経済環境局 No.1

質問要旨 尼崎市でも宿泊税を導入しないのか。

答弁要旨

本市では尼崎城の再建を機に観光地域づくりに着手したところであり、観光入込客数や市内ホテルの稼働状況など、今後の観光動向を見極めながら、その導入の要否について検討してまいりたいと考えております。

以上

質問要旨 明石市や芦屋市の事例から施設の包括管理業務委託における市内業者の受注機会の確保は可能と考えられるかどうか。

答弁要旨

ご指摘の両市において「市内事業者の活用」を仕様書等の書面に盛り込んでいることは承知しておりますが、市内事業者の受注機会の確保が図られたかどうかについては把握できておりません。

本市においては、現段階において、十分な分析ができておりませんが、仮に包括管理業務委託を実施する場合においても、「公共調達基本条例」の趣旨を踏まえ、市内事業者の受注機会の確保に十分意を用いていかなければならないと考えております。

以上

質問要旨 職員の事務負担の軽減、コスト削減、施設維持管理の質の向上を目的として、サウンディング型市場調査を実施してはどうか。

答弁要旨

先ほどもご答弁申し上げましたとおり、公共施設の包括管理業務委託については、対象とする施設のグルーピングや業務の範囲、内容など、各施設の特性を十分に踏まえる中で検討を進め、本市にとってご指摘のようなメリットがあるかについて研究しているところでございます。

これらの結果を踏まえた上で、サウンディング型市場調査の実施について、検討してまいりたいと考えております。

以上

(北垣教育次長答弁)

楠村議員 2006 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 全市中学校の制服の基本的なデザインを統一して、コンペ等を行い、コストダウンを図れば、保護者負担軽減につながると思うがいかがか。

答弁要旨

各学校の制服につきましては、それぞれの学校での歴史があり、中には、保護者・生徒・教員の意見を踏まえながらデザインを決めた学校もございます。

議員ご指摘のとおり、市内の制服の統一につきましては、平成29年11月に公表した公正取引委員会の「公立中学校における制服の取引実態に関する調査」において、制服の仕様の共通化を行っている自治体の平均販売価格は、行っていない自治体の平均販売価格よりも低い傾向があると示されております。

一方で、画一化による制服着用の目的や効用への影響(例えば、学校に対する誇りや帰属意識への影響)なども考慮しなければならないものと認識しています。

(次ページへ)

教育委員会といたしましては、現段階では各学校の思いが詰まったデザインを統一化することは考えておりませんが、負担軽減のための1つの手法として、効果や課題について、検討はしていきたいと考えております。

以上

(北垣教育次長答弁)

楠村議員 2007 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 生徒、保護者にアンケートを実施してはどうか。

答弁要旨

制服を決める際、各学校がそれぞれの手順を踏んでいることを鑑みますと、現段階におきましては、教育委員会が直接、制服に関するアンケートを行う予定はございませんが、各学校に寄せられる生徒や保護者からの意見や要望等については、教育委員会としても情報共有に努めてまいりたいと考えております。

以上

(北垣教育次長答弁)

楠村議員 2008 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 制服について、女子生徒がスラックスも選べるようにしてはどうか。

答弁要旨

議員ご指摘の通り、全国的に女子生徒がスラックスを選択できる学校が増えてきていることは把握しております。本市におきましても、これまでに、本人の個性を尊重して、性別にとらわれることなく、スラックスやスカートを選択したケースがございました。

教育委員会といたしましては、他の自治体の先行事例等を踏まえつつ、LGBT への配慮はもちろんのこと、防寒対策や機能性等も勘案しながら、制服のあり方等について検討してまいります。

以上

(北垣教育次長答弁)

楠村議員 2009 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 本市において、これから中学生になる小学6年生を対象にアンケートを取ってはどうか。

答弁要旨

先ほども申しましたとおり、各学校の制服につきましては、それぞれの学校での歴史があることから、現段階においては、入学前の6年生を対象にアンケートを取ることには、考えておりません。

一方で、保護者の負担軽減はもとより、制服の在り方そのものについても考える必要があることから、引き続き、保護者や生徒からの意見や要望等を踏まえ、議論を重ねてまいりたいと考えております。

以上